

誤飲

(何か飲み込んだ)



●観察のポイント

- 意識ははっきりしていますか
- 呼吸は苦しそうにしているですか
- 顔色はわるくないですか
- 吐いたり、けいれんしたりしていませんか
- 何を、どれくらい、いつ頃誤飲しましたか

●家庭でできること

- 吐き気がある場合、吐いたものがのどに詰まらないように体を横向きにしてください。
- ピンやガラスの破片など、とがっているものは吐かさず病院を受診してください。
- 薬や薬品などは種類により対処法が異なります。下記の電話で対処法をおしえてくれます。

大阪中毒110番 (365日 24時間対応)

072-727-2499 (情報提供: 無料)

つくば中毒110番 (365日 9時~21時対応)

029-852-9999 (情報提供: 無料)

- 直径3.5cm位までの大きさのものは、乳幼児の口に入り誤飲する危険性があります。子どもの手の届かないところに片付けましょう。

意識がない
息苦しそう

意識はある

救急車を呼ぶ

ボタン電池
灯油
ベンジン
除光液
洗浄液
漂白剤
樟脳
硬貨 など

たばこ
ホウ酸団子
ナフタリン
医薬品
など

化粧品
シャンプー
せっけん
くれよん
シリカゲル
マッチ
粘土
保冷剤
など

吐かせ
ない

すぐに
吐かせる

家で様子
を見る

救急医療機関を
受診する

症状が悪く
なるようなら



お医者さんに伝えてほしいこと

- いつ、何を、どれくらいの量、飲んだのですか
- 嘔吐しましたか
- 飲み残しの容器や吐いたもの、薬などは空き箱または説明書を、受診の際にもってきてください